



# さいかい 市議会だより

3月定例会号

NO. 80

令和8年  
5月5日発行



出発～西彼町亀浦郷～（撮影：今道 武氏）

## 令和8年第1回西海市議会定例会の概要

### ■会期

令和8年2月27日（金）から3月19日（木）まで、21日間にわたり開催されました。

### ■審議・可決事項

定例会では、令和8年度一般会計当初予算をはじめ、各特別会計予算案や条例の制定・改正案など、多岐にわたる議案について審議・可決されました。

特に、議案第19号「令和8年度西海市一般会計予算」では、予算決算常任委員会の発委により附帯決議が提出され、可決されました。雪浦小学校施設等整備事業に関連し、事業費の妥当性や将来的な学校運営のあり方などの観点から、事業内容や事業費の精査、長期的視点での検討を求める内容となっています。

附帯決議では、今後の学校施設整備における長期的な検討の必要性について指摘がなされました。

### ■一般質問

一般質問では12名が登壇し、市政運営に関する基本的な考え方について議論が行われました。

## 目次

定例会の概要	P1
定例会で審議した案件及び結果	P2
常任委員会審査報告	P3～P4・P11
議会のしくみ	P4
一般質問	P5～P10
第1回臨時会の概要	P11
市民と議会のつどい	P12
編集後記	P12

## 本誌に写真を掲載しませんか？

表紙に掲載する写真の公募を行っています。詳しくは西海市ウェブサイトをご覧ください。また、スマートフォンなどでQRコードを読み取ると入力フォームが開き応募ができます。



こちらから  
応募できます

# 令和8年第1回西海市議会定例会で審議した案件及び結果

議案等番号	件名	議決等年月日	議決の結果
同意第1号	西海市教育委員会委員の任命同意について	令和8年2月27日	同意
同意第2号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	令和8年2月27日	同意
同意第3号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	令和8年2月27日	同意
同意第4号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	令和8年2月27日	同意
同意第5号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	令和8年2月27日	同意
同意第6号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	令和8年2月27日	同意
同意第7号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	令和8年2月27日	同意
議案第4号	西海市地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条の規定に基づく職務権限の特例に関する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第5号	西海市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第6号	西海市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第7号	西海市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第8号	西海市過疎地域持続的発展計画の策定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第9号	西海市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第10号	西海市有墓地利用条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第11号	西海市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第12号	西海市中小企業振興条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第13号	西海市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第14号	西海市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第15号	西海市水道事業給水条例等の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第16号	令和7年度西海市一般会計補正予算(第7号)	令和8年3月19日	原案可決
議案第17号	令和7年度西海市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	令和8年3月19日	原案可決
議案第18号	令和7年度西海市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	令和8年3月19日	原案可決
議案第19号	令和8年度西海市一般会計予算	令和8年3月19日	原案可決
議案第20号	令和8年度西海市国民健康保険特別会計予算	令和8年3月19日	原案可決
議案第21号	令和8年度西海市後期高齢者医療特別会計予算	令和8年3月19日	原案可決
議案第22号	令和8年度西海市工業団地整備事業特別会計予算	令和8年3月19日	原案可決
議案第23号	令和8年度西海市交通船特別会計予算	令和8年3月19日	原案可決
議案第24号	令和8年度西海市介護保険特別会計予算	令和8年3月19日	原案可決
議案第25号	令和8年度西海市水道事業会計予算	令和8年3月19日	原案可決
議案第26号	令和8年度西海市工業用水道事業会計予算	令和8年3月19日	原案可決
議案第27号	令和8年度西海市下水道事業会計予算	令和8年3月19日	原案可決
議案第28号	西海市スポーツ施設審議会条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第29号	西海市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第30号	西海市奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第31号	西海市史跡ホゲツト石鍋製作遺跡活用委員会設置条例の制定について	令和8年3月19日	原案可決
議案第32号	令和7年度西海市一般会計補正予算(第8号)	令和8年3月19日	原案可決
発委第1号	議案第19号 令和8年度西海市一般会計予算に対する附帯決議	令和8年3月19日	原案可決

# ◎ 常任委員会審査報告 ◎

## 総務文教厚生常任委員会

審査件数 補正予算 2 件 当初予算 5 件 条例 10 件  
その他 1 件

### ◆主な審査内容◆

議案第 4 号 西海市地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 23 条の規定に基づく職務権限の特例に関する条例の制定について 原案可決

この議案は、令和 8 年度より教育委員会が所掌する「スポーツに関する事務」の一部を、新設する「地域振興部」に移管するため、それに伴う職務権限の特例を条例により制定するもの。

**質疑** 教育委員会の業務が一部移譲されるが、それに伴い人員配置等が変わったりするのか。

**答弁** 今回の事務移管に伴い、社会教育課を 1 名減して、地域振興部に 1 名配置する予定である。



議案第 31 号 西海市史跡ホゲット石鍋製作遺跡活用委員会設置条例の制定について 原案可決

この議案は、文化庁の国指定文化財となっているホゲット石鍋製作遺跡の保存活用のため、学識経験者や地域の代表者、また行政機関の職員で構成する活用委員会を設置するもの。

**質疑** 当委員会は「保存」と「活用」を行うこととなっているが、これには教育委員会以外の関係部署も入ることになっているのか。

**答弁** 関係部局の職員も委員として入っている。

議案第 30 号 西海市奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例の制定について 原案可決

この議案は、現行の奨学金制度を「西海市あらかぶ奨学資金貸付基金」に改称し、また、令和 8 年度からは、市内に住民登録があり、かつ、市内の事業所等に就職、就業した場合には最大で 70% の返還免除が受けられるように拡充するもの。

**質疑** 寄付をした事業者のところに必ずしも就職するわけではないと思うがそこはどう考えているのか。

**答弁** 確かにそういったこともあるが、市内に若者が就職することによって、市全体がプラスになるものと考えている。

## 産業建設環境常任委員会

審査件数 当初予算 3 件 条例 5 件

### ◆主な審査内容◆

議案第 13 号 西海市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について 原案可決

**質疑** 林野火災注意報が発令された際は火入れを行わないとの事だが、どのような方法で認知するのか伺う。

**答弁** 西海市の公式 LINE やホームページ、Yahoo! の防災情報、防災無線での放送を行っている。



議案第 14 号 西海市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について 原案可決

本議案は、令和 8 年 3 月 31 日をもって供用を廃止する予定の「太田和単独住宅」及び「榎浦単独住宅」について住宅の名称、位置及び家賃月額並びに駐車場の名称、位置及び使用料月額を削除するため、所要の改正を行うもの。

**質疑** 条例から削除することに問題は無いが、住宅はその後、解体を行うのか又は活用するのか伺う。

**答弁** 太田和単独住宅は普通財産にした後に民間への譲渡等も含め活用を検討する。榎浦単独住宅は 66 年経過しており、老朽化が著しいため解体をしたいと考えている。



議案第 15 号 西海市水道事業給水条例等の一部を改正する条例の制定について 原案可決

本議案は、災害その他非常の場合において、都道府県知事、他の市町村長が指定した者等が、本市の区域内で給水装置工事又は排水設備工事を施工できるようにするため、所要の改正を行うもの。

**質疑** 災害その他非常の場合とあるが、どういった災害を想定されているのか伺う。

**答弁** 大地震等の大災害を想定しており、近年では、能登半島地震や東日本大震災等の災害レベルを想定している。

## 予算決算常任委員会

審査件数 補正予算 2件 当初予算 1件

### ◆主な審査内容◆

議案第16号 令和7年度西海市一般会計補正予算(第7号) 原案可決

- 補正額 2億5,332万円
- 補正前予算額 243億4,580万5,000円
- 補正後予算額 245億9,912万5,000円

### ◆主な事業内容◆

#### ◎物価高騰対策商品券事業

物価高騰対策として全市民に1万円の商品券を配布し、市内の消費拡大を図るもの。デジタル商品券と紙商品券の選択制とする。

議案第19号 令和8年度西海市一般会計予算 原案可決

- 歳入歳出当初予算 230億876万6,000円

### ◆主な事業内容◆

#### ◎無医地区における持続可能な医療提供モデル事業

無医地区や医療過疎地域における巡回診療・オン

ライン診療など先進的な取組を実施する医療機関に対し、必要な経費の補助を行う。

#### ◎松島架橋波及効果等調査事業

松島架橋建設について、長崎県が実施する費用対効果の算出と並行して、西海市独自に架橋の有益性やその効果などを調査・研究し、長崎県に対し、松島架橋の建設に向けた働きかけを行うもの。

#### ◎庶務管理システム導入事業

職員の出退勤、時間外勤務、各種届出等の管理を行う庶務管理システムを導入し、人事管理業務の効率化を図るもの。



## 特集：議会のしくみ

### 第4回「一般質問ってなに？」

過去の回も  
ご覧ください



❗西海市議会では、「一括質問・一括答弁方式」で行われています。あらかじめまとめて質問し、それに対して市長などがまとめて答弁する方式です。

❗議員1人あたり、60分の持ち時間が与えられています。

❗過去の一般質問は、動画で閲覧することができます。「西海市議会 映像配信」で検索

※一般質問の進め方(方式ややり方)は、自治体ごとに異なります。

#### 市民の声→議員→市長へ

市議会では、「一般質問」と呼ばれる場があります。これは、議員が市政について市長の考えをたずぬるので、市民の声を届ける大切な機会です。

議員は、日頃から市民のみなさんの声を聞き、その中から課題や疑問を整理して一般質問を行います。

例えば、「通学路の安全は大丈夫か」「子育て支援はどうなっているか」など、暮らしに関する身近なテーマが多く取り上げられます。

一般質問は、本会議の中で行われ、市長や担当部課長が答弁します。質問と答弁を通して、市の考え方や今後の取り組みが明らかになります。

市民の声が、議員を通じて議会で取り上げられ、市長へ伝わっていく。一般質問では、その流れを実感できる場でもあります。



ウグリン




創生会  
いしざき よしのぶ  
**石崎 義信**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### ハラスメント対策と取組みについて

**問** 市役所は市民サービスの最前線であり職員が安心して働ける環境を整えることは市民サービスの質の向上に直結する重要な課題である。相談窓口の体制、環境について伺う。

**市長** 総務課人事班に相談窓口を設置し、男女職員の各1名で対応することとしており、適切な相談対応ができるよう努めているところである。チャットやメールによる相談の受付などプライバシーにも配慮し秘密の厳守と不利益取扱いの禁止を徹底し、安心して相談できる環境づくりに努めていく。

### 地域資源を活用した観光産業の推進について

**問** 西海橋公園の再整備検討が進められている。この機会を捉え観光ルートの連携が検討できないか伺う。

**市長** 県が具体的な整備方針や、施設の概要を明らかにした段階で、観光ルートの協議を考えており観光資源の活用と地域活性化に向けた取り組みの一環として、体験型観光コンテンツの充実を進めている。

**問** 崎戸さんさん元気らんどでのスケッチ大会の再開について伺う。

**市長** 平成23年度から崎戸を描こうスケッチ大会として崎戸地区公民館事業として実施している。今後も文化協会など民間で行うスケッチ大会の支援を行っていく。

**問** サイクルイベントの誘致について伺う。

**市長** 現状では、課題も多く誘致は難しいがスポーツを通じた、市民と市外から訪れる交流は意義がある。指定管理者や地域スポーツ団体、民間企業とともにイベントの誘致について研究する。

**問** 漁港をフィッシャリーナとして整備し、海の資源を活かした振興策に取り組みないか伺う。

**市長** 地元漁協や漁業関係者の意向を確認し、観光資源としての活用を研究する。

### 自転車とシニアカーの安全対策について

**問** 歩道整備計画を策定し、整備できないか伺う。

**市長** 地域と連携しながら、市民の声を反映した道路環境を整える。




創生会  
かわぐち たかゆき  
**川口 隆之**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### 本市における3倍体カキ養殖への取組について

**問** 今後、本市において3倍体カキ養殖を展開していく可能性を見据え、県や漁協、関係機関と連携しながら、種苗業者への支援や安定供給体制の構築を検討していく考えはないか伺う。

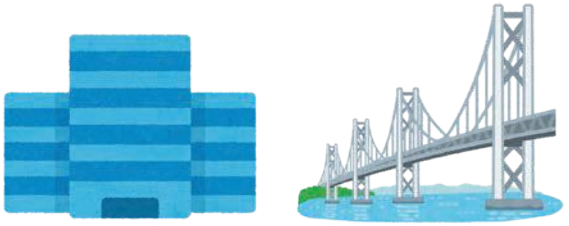
**市長** 漁協や漁業者の動向を把握するとともに、実証事業で得られる知見を生かし、種苗が円滑に供給される体制の構築に向け、関係機関との連携を強化していく。

### 10年後の西海市を見据えた市政運営について

**問** 今後10年間において特に重点的に取り組むべき分野は何であるのか、またその実現に向け市政運営の基本方針について、市長の率直な考えと決意を伺う。

**市長** 現在、策定作業を進めている、第3次西海市総合計画でお示ししたいと考えている。現

時点で、今後10年間、特に重点的に取り組むべき分野としては、まず1点目に、実現に長期間を要する課題への着手、新庁舎建設や松島架橋などは今後のまちづくりを左右する大きな課題である。できるだけ早期に方向性を整理する必要があるものと考えている。



### 政府が位置づける重要産業である造船業の人材育成について

**問** 政府の重要産業政策と歩調を合わせ、造船業の後継者を育成するための、職業訓練校や研修拠点の設置等を検討する考えがないか伺う。

**市長** 国・県・造船事業者との連携を強化し、地元を含めた造船業の現状や課題を踏まえながら、状況に応じて、国や県の人材育成支援や投資策を活用した拠点づくりに取り組む。また、造船業の人材確保育成については、引き続き、産官学と連携しながら、西海市独自の取り組みを進めていく。



創生会  
かわぐち まさゆき  
**川口 正幸**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### 部活動の地域移行と展開を見据えた 今後の中学校部活動の在り方について

**問** 西海市として部活動の受け皿となる団体等  
に対して設計すべき事項について伺う。

**教育長** 認定地域クラブのない部活動に関して  
は、拠点校として部活動を経て、認定地域クラ  
ブへ移行するための環境整備に努めていく。  
また、認定地域クラブのある種目については、  
部活動から速やかに地域移行していくこととし  
ている。

**問** 令和8年度以降に学校部活動へ入部しよう  
とする生徒や保護者に対して、どのように情報  
を周知し、働きかけを行っていくのか伺う。

**教育長** 各中学校においては、周知された拠点  
校部活動や認定地域クラブへの参加を推奨すると  
ともに、移行期にかかる生徒の不利益になること  
がないよう、廃部規程を含む学校部活動の運営に  
ついて、柔軟に見直しを進めているところである。

### 西海市地域公共交通計画の現状把握 と次期計画への展望について

**問** 民間事業者とスクールバスやさいかいスマ  
イルワゴンなどの行政サービスとの役割分担が  
必要であると考えているが、現時点での認識と次期  
計画策定へ向けた基本的な方針を伺う。

**市長** 路線バスやタクシーなどの民間事業者と、  
スクールバスやさいかいスマイルワゴンなどの  
行政サービスとの間で、『地域内交通』や『ドア・  
ツー・ドア』としての役割が重複・競合しており、  
これがそれぞれの経営を圧迫している一因  
となっている。

今後の計画策定に向けた基本方針としては、第  
一に、役割分担を明確にしたうえで、事業の重  
複を縮小して効率化を図ること。第二に、地域  
ごとに異なる移動ニーズや課題を把握し、最適  
な交通網への再編を行うこと。そして第三に、  
財政支出と利用者負担のバランスを計ること。  
以上の3点を基本とし、市内における持続可能  
な地域公共  
交通ネット  
ワークの構  
築を目指し  
ていく方針  
である。



さいかい交通路線バス



吉粒会  
みやはら たつや  
**宮原 達也**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### 市営住宅及び教職員住宅の有効活用について

**問** 限られた財源の中で、既存の市営住宅の空  
き家解消は、今後の市政運営において重要な課  
題であると考えている。そこで、入居要件の緩和等  
を行うといった政策により、空き家となっている  
市営住宅の有効的な活用・対策ができないか伺  
う。

**市長** 市営住宅の有効的な活用、空き家対策に  
ついては、今後の市政運営において重要な課題  
であるので、本市で策定している西海市公営住  
宅等長寿命化計画に則り、集棟、集約又は用途  
廃止を行ったうえで、民間への貸付や売却を含  
め、市営住宅の利活用を図ってまいりたいと考  
えている。

**問** 現在空き家となっている教職員住宅につ  
いて、「教職員の入居の見込みが立つまでの間」な  
どの条件のもと、教職員以外の入居を認めるこ  
とでの有効活用ができないか伺う。

**教育長** 空き家の教職員住宅については、教職  
員の異動基準の動向や近年の入居状況等を踏ま  
え、必要戸数を確保した上で、余剰分は利便性  
や建築年数等を考慮し、用途廃止を進めていく。

### 八木原バス停付近の信号機の再設置について

**問** 西彼町八木原郷の八木原バス停付近の横断  
歩道について、信号機が撤去されたことにより地  
域住民から不安の声が寄せられている。令和7  
年11月に、小学生が交通事故に遭う事案も発生  
している。通学路の安全確保という観点からも、  
早急な対策を講じる必要があると考えていること  
から、関係機関に信号機の再設置について要望で  
きえないか伺う。

**市長** 通学路の安全確保という観点から、今後、  
地域と協議の上で、必要に応じて信号機再設置  
の要望を行っていく。まずは歩行者の安全を第  
一に考え、横断歩道ストップマークや飛び出し  
注意の看板を整備するなど、地域や学校と連携  
し、さらなる交通安全対策の推進に努めていく。






西海市議会  
日本共産党  
ふちせ えい こ  
**瀨 栄子**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### 補聴器購入費用助成制度の創設を

**問** 補聴器で聞こえを補うことで、認知症予防や生活の質の改善が期待されるが、高額であるため補聴器購入の費用を助成する制度を創設できないか。

**市長** 国や県の補助がない中で市の単独による助成は、多大な財政負担を伴う。本市における高齢化の進展や住民ニーズの把握、補聴器の認知症予防にかかる効果の検証や国・県の動向、他の自治体の取組状況を踏まえた慎重な検討が必要であり、今後の研究課題としたい。

**問** 全日本年金者組合中央本部調べによると、令和8年1月15日時点において551自治体で助成制度が創設されている。ぜひ、本市でも取り組めないか。

**市長** 認知症予防にかかる効果の検証や国・県の動向、他自治体の動向など勘案し今後の研究課題とする。

### 地域対策支援事業の拡充を

**問** 本市では、市道、農道、林道の伐採や側溝清掃及び路面補修等の維持作業は、地域対策支援事業として取組まれ、市民の生活環境を安全安心に保つために欠かせない事業である。しかし、多くの維持作業の要望がある中で、迅速に対応できていない要因の1つに作業用建設機械を市が保有しておらず、その都度、借上げているので、市で保有することが出来ないか。

**市長** 議員指摘のとおり、多くの要望がある中で対応が遅くなるケースがあることも事実である。その要因の1つとして、本市が作業用建設機械を保有しておらず、その多くを人力での作業に頼らざるを得ないことや、機械を使用する際にも、その都度借上げの手続きを要することなどがある。令和8年度当初予算案に建設機械2台の購入費を新たに計上している。1台を本土及び松島地区における地域支援員の作業用として、もう1台は江島及び平島地区での作業や地域への貸付用として配備する計画である。





創生会  
なかむら かず や  
**中村 和也**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### 本市における農業政策の方向性について

**問** 本市においては農地基盤整備事業が進められている中、担い手からは早期完成を望む声が寄せられている。本事業の推進を強く望むが、市の見解を伺う。

**市長** 5地区の基盤整備事業が県営事業として実施されており、受益者からの早期完成を期待する声も承知している。今後も県や関係機関、地元農業者との連携を取りながら、予算の確保に向けた要望活動など、事業の早期完成を目指して取り組む。

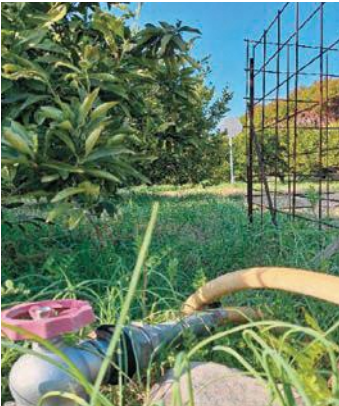
**問** 本市の農業委員会は毎月の総会、現地確認、関係者からの相談、農地バンクの活用促進、意見書提出等、責務は増加傾向にあり、組織としても拡充を図る必要がある。今後「地域計画」の実効性を高めるために、農業委員会との連携をどのように進めていくのか市の見解を伺う。

**市長** 農業委員による農業者や関係機関との意見の取りまとめ、目標地図の作成など、市当局との役割分担や連携のもと取り組んで策定された「地域計画」。今後もブラッシュアップを進め、地域の担い手育成に資する、実効性のある計画となるよう関係機関と協力を図る。

### 畑地かんがい施設の活用について

**問** 近年、気候変動により全国的に林野火災が多発、このような状況において、離農して使われない畑地かんがい用水施設を火災発生時の初期消火、延焼防止に有効活用を図ることができないか伺う。

**市長** まずは適正な保全管理による安定した農業用水の確保、土地改良区の安定的な運営体制の確立に向け、関係機関と連携して支援策を講じている。緊急時には、状況に応じた対応ができるよう、他自治体の事例も参考にしながら、土地改良区との協議・研究を進めたい。



畑地かんがい用水



志政会  
うちだ まさひろ  
**打田 清**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### 物価高騰対策事業について

**問** 本事業において、非課税世帯に対する追加支援が検討されなかった理由を伺う。

**市長** 非課税世帯等の低所得世帯への支援を実施するためには、基幹業務システムを独自に改修することが必要である。それには多額の費用と時間を費やすことが想定される。このようなことから、今回の臨時交付金は、商品券の全世帯配布や水道料金の減免など、全ての市民を対象とした事業へ活用する。

### 水道事業の健全経営について

**問** 令和6年8月に西海市水道事業経営戦略が改定され、令和9年度に水道料金の改定を行うとのことであった。その際、改定率はどの程度見込み、改定時期はいつ頃を予定しているか伺う。

**市長** 令和6年度に水道事業経営戦略を改定し、中長期的な視点に基づいた経営の健全化と経営基盤の強化を図るための投資や財政計画を検討してきた。その結果、単年度収益的収支の改善により累積欠損金の増加を抑制し、事業経営のための資金残高を確保するため、令和9年度に「現行料金の130%」とする改定方針を設定した。

### 崎戸地区の巡回診療について

**問** 令和7年10月から本年3月まで崎戸町本郷地区にて巡回診療が行われているが、今後も継続実施を検討するのか伺う。

**市長** 現在、実施いただいている大島町の医師より、4月以降も継続する意向と聞いている。

### 長崎県ドクターヘリについて

**問** 県は以前よりドクターヘリの2機を整えると言っている。市民県民の安全安心のために、ドクターヘリ2機体制の確立に向けて他自治体と協力要請する考えはないか伺う。

**市長** 県は多くの救急搬送要請に対応できるように、2機目の導入の方針を決定しており、早期の導入に向けて準備を進めているとのことである。



長崎県ドクターヘリ



新漣の風  
かたやま ともひろ  
**片山 智弘**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### まちづくり表彰について

**問** 市民や団体等による創意的な地域活動や協働の取組を対象とした「まちづくり表彰」制度の新設と既存表彰制度の見直しについて、市長の考えを伺う。

**市長** 「まちづくり表彰」は、現行の「西海市表彰規則」で対応できるものと認識しており、現時点で新たな表彰区分の設置は考えていない。

先駆的・模範的な取組を行われている市民や団体等は、広報紙の特集記事などで、市民の皆様へ周知していく。



### 重層的支援体制整備事業について

**問** 国の交付金縮減が見込まれる中、重層的支援体制整備事業をどのように位置づけるのか、また事業を継続していくのか考えを伺う。

**市長** 本市は来年度以降も継続して取り組む方針である。令和12年度に向け一定の体制整備を完了し、事業運営の効率化により費用縮減を図る必要がある。

### EBPMの活用について

**問** EBPM（エビデンス・ベスト・ポリシー・メイキング）の推進に向けて、具体的にどのような取組を行ってきたのか伺う。

**市長** 「第3次西海市総合計画」では、デジタル庁が活用を推進している「地域幸福度」、いわゆる「Well-being（ウェルビーイング）」という指標を活用する。この指標は、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感」を、アンケート調査によって測定する「主観データ」と、生活環境に関する「客観データ」により可視化するものである。

**問** EBPMを今後の政策立案や事業の見直しにどのように活用していく考えか伺う。

**市長** 業務の中で生成AIの活用を進めており、各種研修機会を設けて、職員のデータ分析能力、政策立案能力などを高めるべく人材の育成に努めていく。




市粒会  
ひらい みつひろ  
**平井 満洋**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### 長崎オランダ村について

**問** 訴訟に関する詳細な審理状況について伺う。  
**市長** 相手方代理弁護士の交代に伴い、原則非公開で行われる弁論手続きが改めて設定されたことから、現時点においては、詳細な審理状況を報告することは控える。なお、弁論準備手続きが終了したのち、裁判手続きの過程において議会に報告、相談すべき状況が生じた場合には、これまでの審理内容を含めたところで経緯を説明する。

### 公衆トイレの洋式化について

**問** 洋式化率は徐々に増加しているものの、まだ十分とは言えない。今後どのような計画で進めていくのか伺う。  
**市長** 令和7年度末における洋式トイレの数は

428基となった。未だ洋式化に至っていないトイレについて、今後、利用実態や利用者の意見等を踏まえながら、引続き整備に努める。

### 公共工事における資材高騰への対応について

**問** 落札事業者との契約締結後に急激な物価高騰により、資材価格が大幅に上昇した場合どのような対応を講じているのか伺う。  
**市長** 契約締結後に急激な物価高騰等により、資材価格が大幅に上昇した場合には、スライド条項を適切に運用して対応する。

### 投票所のバリアフリー化について

**問** 投票所の環境に関する苦情や改善を求める要望が寄せられているが、どのような対応策を講じているのか伺う。  
**選挙管理委員長** 玄関周りの段差や廊下と部屋との段差、手すりが無いなどの状況が報告されている。対応としては、簡易スロープの設置など、地域で対応している所もある。そのような事例を参考に対策を研究していく。





新政会  
たにぐち まさき  
**谷口 雅樹**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### 防災食育センターについて

**問** 現時点での事業計画の進捗状況について伺う。  
**教育長** 「西海市防災まちづくり構想検討委員会」において、具体的な協議を重ねており、本年8月をめどに各計画を完成させ、委員会の答申を経て建設地を決定する。  
**問** 防災食育センターの整備に伴い、既存の給食センターは廃止される予定であると思われる。新体制への移行に伴い、職員の雇用体制や学校給食運営全体に大きな影響を及ぼすものと考えられるが、円滑な新体制への移行に向けて十分な検討がなされているのか、市の考えを伺う。  
**教育長** 現在使用している西彼・西海・大瀬戸の3調理場は廃止し、1ヶ所に集約する。職員の雇用体制については、安定的な学校給食の提供を継続するため、人員の大幅な削減は考えていない。学校給食運営全体への影響の1つと

して考えられる各学校への配送時間については、現在の最有力候補地から最も遠い学校まで35分を要する見込みだが、衛生管理マニュアルに基づき適切な給食の提供が可能であることを確認している。食材の調達についても、市内全学校分を1ヶ所に集約する必要がある、学校給食の運営上、大きな課題ととらえている。市内の生産者や直売所をはじめ、長崎県給食会、JA等にご協力いただきながら、本市の豊かな食材を最大限に活用した地産地消を継続できるように、安定的な食材確保に向けた新たな仕組みを構築していく。



### 防災食育センターの整備に伴う既存の給食センターの活用について

**問** 既存の給食センターの廃止後の処分及び活用についてどのような方向性を持っているのか伺う。  
**市長** 現時点で明確な方向性は決定していないが、「西海市公共施設等総合管理計画」においては、給食共同調理場について、施設の有効活用を念頭に、必要に応じた解体も含め検討するとの方針が示されており、今後はこの方針に基づき協議を進めていく。



新代会  
あさかわ ひろゆき  
**浅川 容行**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### 不登校児童生徒に対する支援について

**問** 教育支援センターを新たに大瀬戸地区にも設置する考えはないか伺う。

**教育長** 財政面や人員確保の課題があるため、現在、不登校児童生徒の多い西彼・大島地区に設置している。今後、大瀬戸地区において非常に増えてきたという場合は、改めてその時に前向きに検討したい。

**問** 子どもたちが多様な学び方を選択できるよう、通信制私立高校の誘致などに取り組む考えはないか伺う。

**教育長** 市教育委員会には私立学校の設置や誘致に関する権限がなく、具体的な対応を申し上げられないが、そういった進出の話があった場合は、まず許認可の権限を持っている県とやりとりをしながら進めていきたい。

### 松島地区における複合化施設の建設計画について

**問** 計画のタイムスケジュールについて考えを伺う。

**市長** 現時点で建設までの具体的なスケジュールを示すことはできないが、来年度にはこれまでの市役所関係部署での協議の他、地元区長や各種団体の代表等との意見交換を始めるなど、具体的な検討に入りたい。

### 地域防災力の強化について

**問** 自主防災組織の編成や訓練について、再度周知するべきと考えるが見解を伺う。

**市長** 現在、広報紙・ウェブサイトの活用や職員を派遣した防災に関する出前講座を実施している。来年度からは訓練費用に係る補助制度の創設や、防災用品購入についても制度の拡充に向けた準備を進めている。

**問** 市職員に対して、防災士資格の取得を促す考えはないか伺う。

**市長** 資格取得の推進にあたっては、費用負担のあり方などの課題もあるが、地域防災計画に定める職員の教育をさらに拡充する意味でも、今後は他自治体の事例等も参考にしながら研究して参りたい。



創生会  
ひゃくたけ ただひこ  
**百岳 忠彦**

QRコードで一般質問の動画  
が視聴できます

### IT・デジタル化の効果について

**問** IT・デジタル化は働き方改革や事務負担軽減を図る重要な手段である。本市においての令和6年度のIT・デジタル化関連費用の実績を伺う。

**市長** 令和6年度のIT・デジタル化に関する総支出額は約5億9,800万円となっている。

**問** IT・デジタル化における業務効率化と市民サービスの具体的な成果について伺う。

**市長** 令和6年度は3,000時間の削減や年間約33万回以上の捺印が不要となっている。今後、窓口DX、オンライン申請、公金のキャッシュレス化など市民の利便性向上を目指したい。

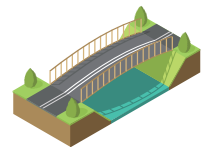
**問** 毎年6億円程度の出費が必要であれば、市役所自体でシステム開発してもよいのではないか。

**副市長** ITの進歩は日進月歩であり、そのことを踏まえると専門的に雇っているところにお

願いするところが最終的には、効率化に繋がると考える。

### 公共施設の在り方について

**問** 本市が所有する建設系施設とインフラ系施設の更新を今後40年間実施した場合、延命化対策を実施しても、毎年約60億円規模の維持管理費が必要との試算になっているが、どのように対応をしていく考えか伺う。



**市長** 本市ではこの20年間、旧町以来多くの公共施設を維持してきた結果、財政的にも事務量的にも大きな負担となっている。持続可能なまちづくりを進める上では交流人口増加に寄与するような、高機能で魅力的な施設を有する必要がある。思い切った統廃合と集中的な投資が避けられないと判断している。令和8年度は「西海市公共施設等総合管理計画」のなかで、廃止や統合又は複合化を含めた検討を進めていきたい。



# 令和 8 年第 1 回西海市議会臨時会の概要

## ■会期

令和 8 年 1 月 26 日（1 日間）

## ■審議・可決事項

本臨時会では、条例の改正 2 件と一般会計補正予算 1 件の計 3 件の議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決されました。

## 令和 8 年第 1 回西海市議会臨時会で審議した案件及び結果

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第 1 号	西海市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	令和 8 年 1 月 26 日	原案可決
議案第 2 号	西海市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	令和 8 年 1 月 26 日	原案可決
議案第 3 号	令和 7 年度西海市一般会計補正予算（第 6 号）	令和 8 年 1 月 26 日	原案可決

## ◎ 常任委員会審査報告 ◎

### 総務文教厚生常任委員会

審査件数 条例 1 件

議案第 1 号 西海市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 原案可決

本議案は、令和 7 年人事院勧告及び長崎県人事委員会勧告を踏まえ、若年層を中心に職員の給料月額を引き上げ、通勤手当の区分変更、一般職職員の期末手当及び勤勉手当並びに特別職及び市議会議員の期末手当の支給割合の改定等を行うこととして、関連する 3 つの条例について所要の改正を行うもの。具体的には、国家公務員の例に倣い、給料表全体で平均 3.3% の引き上げ、期末手当及び勤勉手当の支給割合の 0.05 月の引き上げ、通勤手当を通勤距離に応じて 200 円から 7,100 円の幅で引き上げ、さらに上限額を 3 万 8,700 円から 6 万 6,400 円へ引き上げる改正となっており、委員会では職員の通勤手当の現状などに関する質疑がありましたが、原案どおり可決されました。

### 産業建設環境常任委員会

審査件数 条例 1 件

議案第 2 号 西海市下水道条例の一部を改正する条例の制定について 原案可決

本議案は、大島町内にある地域し尿処理施設のうち「馬込地域下水処理施設」を令和 8 年 2 月 28 日をもって廃止することに伴い、その処理区域を「真砂地域下水処理施設」へ統合するなど所要の改正を行うもの。真砂地域処理施設は大島町内 4 箇所の汚水処理施設の統廃合計画に基づき整備され、令和 7 年 6 月から運用を開始した施設で、計画処理人口 2,670 人、1 日当たり 1,010 立米の処理能力を有している。委員会では、馬込地域下水処理施設の用

途廃止後の利活用などに関する質疑がありましたが、原案どおり可決されました。

### 予算決算常任委員会

審査件数 補正予算 1 件

議案第 3 号 令和 7 年度西海市一般会計補正予算（第 6 号） 原案可決

- 補正額 5 億 7,732 万 2,000 円
- 補正前予算額 237 億 6,848 万 3,000 円
- 補正後予算額 243 億 4,580 万 5,000 円

#### ◆主な事業内容◆

#### ◎物価高対応子育て応援手当事業

物価高騰の影響を受ける子育て世帯を支援するため、児童手当の受給者に対し、子ども 1 人あたり 2 万円を給付するもの。

#### ◎物価高騰対策商品券事業

物価高騰対策として全市民に商品券を配布し、市内の消費拡大を図るもの。

#### ◎飼料価格高騰緊急対策事業

飼料価格高騰により厳しい経営環境にある畜産農家に対し、1 トン当たり 200 円、上限 200 万円で配合飼料等の購入費を支援するもの。

#### ◎小中学校校舎空調設備整備事業（小学校）

小学校の特別教室（理科室）について、空調の設置を行い教育環境の向上を図るもの。

空調設備工事 9 校

#### ◎小中学校校舎空調設備整備事業（中学校）

中学校の特別教室（理科室）について、空調の設置を行い教育環境の向上を図るもの。

空調設備工事 4 校

#### ◎子どものための教育・保育給付事業

物価高騰の影響を受ける保育施設等に対し、運営継続支援臨時加算給付を行うもの。

## 「市民と議会のつどい」

令和8年2月16日、西彼教育文化センターにおいて「市民と議会のつどい」を開催し、市議会議員14名と西海市商工会青年部（OBを含む）14名、計28名が参加しました。

本つどいは、市民の皆様の声を直接伺い、市政へ反映することを目的として実施しているものです。

当日はアイスブレイクの後、少人数のグループに分かれ、「若者が働きやすいまちづくり」「人材確保と育成」「デジタル化の課題」の3つのテーマについて意見交換を行いました。各グループでは、現場の実情に基づいた率直な意見が交わされ、特に人材確保やデジタル化においては、導入や取組に対する費用対効果への懸念が共通の課題として挙げられました。

青年部の皆様と活発な議論ができたことは大変有意義であり、今後は商工会と市が連携し、実効性のある施策につなげていくことが重要であると感じました。今回いただいたご意見を今後の議会活動にしっかりと活かしてまいります。

（片山 智弘 委員長）



本誌にみなさまのお声をお聞かせください。

西海市議会だよりでは、「読者の声」を募集しています。皆様のご意見は、一部を掲載し、今後の議会だよりの参考にさせていただきます。



こちらから応募できます

## 編集後記

「光陰矢の如し」ということわざがあるように、昨年5月1日から始まった市議会議員の任期も1年を迎えました。これまで4回の定例会を経験し議会の仕組みや流れについては一定掴むことが出来たのではないかと感じています。

そして今年度からはいよいよ次の本市の10年間の目標を定める「第3次総合計画」についての検討が本格化します。内政においては少子高齢化の進展や物価高騰、外交においては中東情勢への不安定感がある中、持続可能で希望ある本市の未来に向け、原点を忘れず市民の皆様の為に働いてまいります。

どうぞ令和8年度の西海市議会にもご注目ください!!

（浅川 容行 委員）



さいかい  
市議会だより  
No.80

令和8年5月5日発行

発行責任者◎西海市議会議員長  
編集◎議会広報広聴委員会

〒857-2392  
長崎県西海市大瀬戸町瀬戸樫浦郷 2222  
TEL.0959-37-0075



この「西海市議会だより」は環境に配慮し再生紙と、揮発性有機化学物（VOC）の発生を低減できる植物油インキを使用しています。